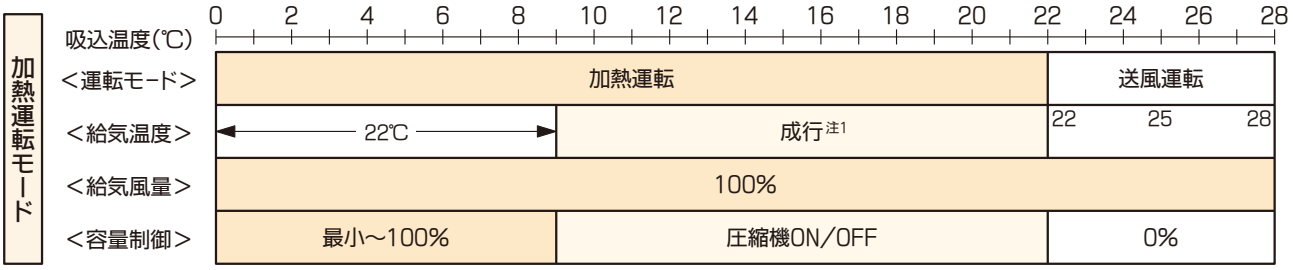
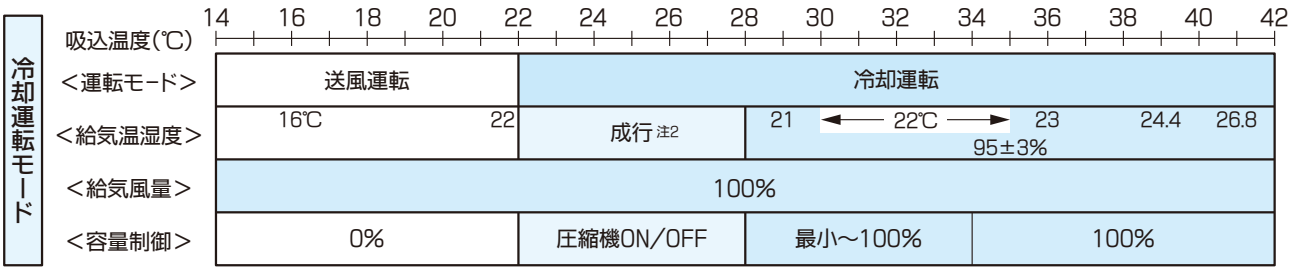
■仕様表

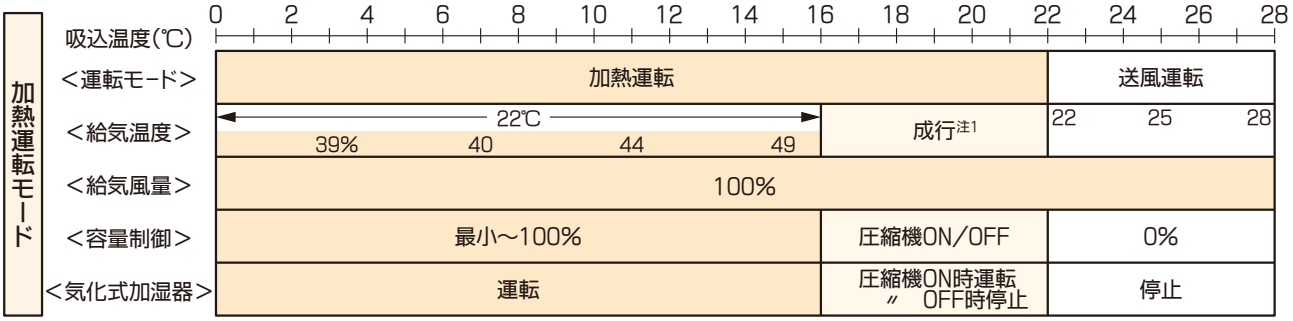
型番			AFG/AFR-2100B	AFG/AFR-2700B	AFG/AFR-4200B
室外機			KM-DX8	KM-DX10	KM-DX16
冷却能力		kW	22.4	28.0	45.0
加熱能力		kW	20.0〔14.9〕	26.5〔19.1〕	40.0〔29.7〕
加湿量		kg/h	10.3	13.5	20.5
方式			空冷HP式		
冷媒			R410A		
電源			三相 200V 50/60Hz		
外調機	給気風量	m^3/h	2100	2700	4200
		m^3/min	35	45	70
	ファン タイプ		両吸込多翼形		
	ファン 駆動方式		ファン・モータ直結式 インバータ制御		
	ファン モータ タイプ		全閉外扇形		
	ファン モータ 出力(kW)		0.75	1.5	2.2
	ファン 消費電力	kW	0.80	1.13	1.58
	ファン 機外静圧	Pa	250		
	熱交換コイル		10Φ相当楕円銅管・高性能アルミフィン		
	外気吸込口、エアフィルタ		上部吸込(防虫金網付)、質量法70%、中性能フィルタ(比色法65%)		
	加湿器		気化式加湿器		
	ケーシング	外装板	塗装鋼板・サンドイッチパネル		
		ドレンパン	ステンレス鋼板		
空冷室外機	圧縮機 タイプ		全密閉形圧縮機		
	圧縮機 出力	kW	4.2	5.3	8.4
		HP	8	10	16
	ファン タイプ		プロペラ形		
	ファン 駆動方式		ファン・モータ直結式 インバータ制御		
	ファン モータ タイプ		全閉形		
	ファン モータ 出力(kW)		0.35	0.46	0.46×2
	消費電力	冷却(kW)	4.76	5.68	11.2
		加熱(kW)	4.62〔3.05〕	6.25〔3.63〕	10.6〔7.16〕
	COP	冷却	4.71	4.93	4.02
		加熱	4.33〔4.89〕	4.24〔5.26〕	3.77〔4.15〕
共通事項	塗装色		マンセル 5Y 8/1 近似色		
	騒音レベル	dB	58	60	63
	質量(AFG/AFR)	kg	440/440	490/490	720/730
	使用温度範囲	外調機吸込	冷却:WB=15～35℃ 加熱:DB=0～20℃		
		室外機吸込	冷却:DB=20～43℃ 加熱:WB=−4～15.5℃		

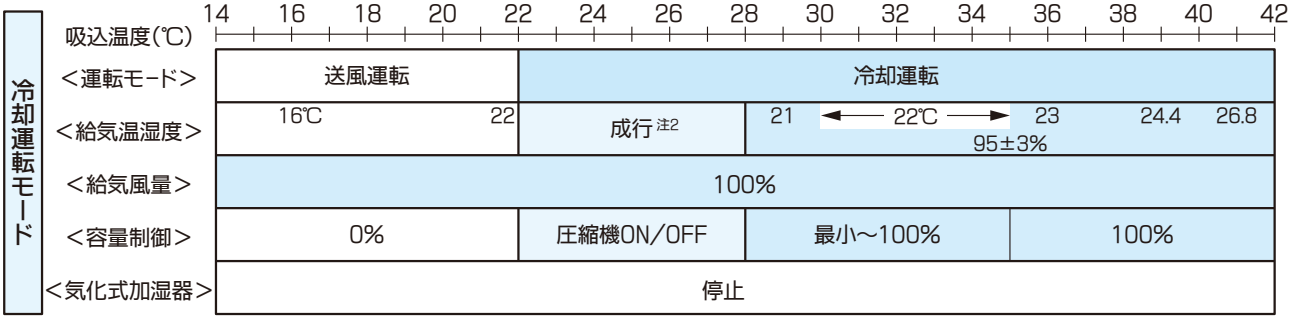
- 冷却・加熱能力および消費電力はJRA4074:2017に準拠した条件での値を示します。(条件変更の場合はご指示ください。)
  冷却時 外気:DB=33℃ WB=28℃
  加熱時 外気:DB=7℃ WB=3℃
- 消費電力は上記仕様表の場合を示します。
- 仕様は給気風量が型番数値の場合を示し、〔 〕内は気化式加湿器無し・吹出温度28℃の場合を示します。
- 暖房時、条件により能力過多となる場合があります。
- 本表COPにはファン動力は含まれておりません。 仕様により給気風量、機外静圧が異なるため、その都度お問合わせください。
- 除霜時はファンが停止しますが、負圧防止のため送風運転に変更も可能です。
- 騒音レベルは機体より1.5m、高さ1.0mで吐出音の影響無し(吸込音は含む)での算術値です。
- 電源配線・機器容量はP9をご参照ください。
- 圧縮機等の制御についてはP7、8をご参照ください。
- 瞬間停電(0.2秒以下)の場合、復電後に即停電前の状態に復帰します。 但し、圧縮機は運転指令に従います。
- 給気ダクトには必ず逆流防止ダンパを取付けてください。 空気の逆流により機内結露・凝縮が発生し機器異常につながる可能性があります。
- 本機の外気吸込口は食品衛生上、上部に設けていますが、周囲で空気汚染やほこりなどの発生無きようご留意ください。
- 本製品は法定冷凍能力20トン未満のため、高圧ガス保安法に基づく製造届および許可申請は不要です。
- 本製品を長く安心してお使いいただくためには定期的な保守・点検が必要です。
  各部品の点検・保全周期については日本冷凍空調工業会発行の保守・点検ガイドラインを参考にしてください。

■運転パターン参考値（給気温度制御）









●上記運転パターンはAFG-2100B型、定格風量で給気温度設定値22℃のときを示します。定格風量を変更するときはご指示ください。
●加熱運転モード　吸込温湿度条件　外気:DB≦5℃のときRH=60%、DB>5℃のときRH=50%
●冷却運転モード　吸込温湿度条件　外気:DB≦38℃のときRH=69%、DB>38℃のときRH=60%
●送風運転モード　設定温度にかかわらず、圧縮機を止めて給気100%で運転しますが、冷風感防止のため外気温度が5℃以下の場合には強制的に加熱運転をします。

注1）加熱運転時、外気温度が設定温度－13℃以内では能力過多のため圧縮機がON/OFFを繰返し、成行運転となります。
注2）冷却運転時、吸込空気の湿度が低く外気温度が設定温度＋6℃以内では成行運転となります。

備考　1. 本機は外気処理専用機であり、室温は室内機にて調整してください。
2. 着霜時に圧縮機保護のため給気温度は低下することがあります。
3. 除霜時に給気ファンを運転すると室内に冷風が吹出したり、除霜復帰が遅れるおそれがありますのでご留意ください。
4. 加熱運転時、給気が設定温度に達してから加湿を開始します。
5. 空調負荷、外気温度、型番、機械保護等により設定温度にならない場合があります。